

# 令和8年度 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員(事務職等)採用試験実施要領

令和8年4月10日

**第1次試験日 テストセンター(※)**

**令和8年5月22日(金)～6月7日(日)**

(※)「テストセンター」とは、財団が指定する期間内(5月22日(金)～6月7日(日))に、リアル会場及びオンライン会場のいずれかを申込者自身が選択し、リアル会場は選択した会場(全国主要都市にある会場から選択可能)で、オンライン会場は自宅等で、パソコンを使用して受験する方法です。

**申込受付期間 令和8年4月11日(土)～5月15日(金) (消印有効)**

令和8年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団職員(事務職等)採用試験を次のとおり行います。

## 1 試験区分及び採用予定人数等

試験区分		採用予定人数	勤務場所等
事務職	D	2人程度	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団(以下「財団」という。)が管理運営する次の松山市の公共施設に配属され、施設等の管理運営及び文化・スポーツ振興に関する事業の企画・運営等に従事する。 (1) 松山市総合コミュニティセンター(松山市湊町七丁目5番地) (2) 松山市民会館(松山市堀之内) (3) 松山中央公園(松山市市坪西町625番地1) (4) 松山市立埋蔵文化財センター・松山市考古館(松山市南斎院町乙67番地6) (5) 松山市野外活動センター(松山市菅沢町乙280番地) (6) 北条スポーツセンター(松山市大浦86番地1)及び北条体育館・武道場(松山市北条辻1170番地6) (7) 松山市中島B&G海洋センター(松山市小浜甲1101-1)
技術職	学芸員 E	2人程度	主として、松山市立埋蔵文化財センター・松山市考古館に配属され、埋蔵文化財の発掘・保存・調査研究、文化財保護、その他財団が必要と認める業務に従事する。

(注)採用予定人数は変更する場合があります。

## 2 受験資格

次の(1)及び(2)の全ての要件を満たす者

### (1) 各試験区分の受験資格

試験区分		受験資格
事務職	D	平成5年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者(※)
技術職	学芸員 E	ア 平成5年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者(※) イ 学芸員の資格を有する者又は令和8年度中に学芸員の資格を取得見込みの者(考古学・発掘調査及び博物館に関する知識を有する者に限る。)

(※)平成17年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学(短期大学を除く。)又はこれと同等と認めるもの(以下「大学等」という。)を卒業した者及び令和9年3月末日までに大学等を卒業する見込みの者も受験可能です。(いわゆる飛び入学による大学卒業見込み者)

## (2) 各試験区分共通の受験資格

次のアからウまでに該当しない者

- ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
- イ 本財団職員又は松山市職員として懲戒解雇又は懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 3 申込受付期間

申込方法	申込受付期間
申込書の持参	令和8年4月11日(土)～令和8年5月15日(金) (月曜日を除く午前8時30分～午後5時15分)
申込書の郵送	令和8年4月11日(土)～令和8年5月15日(土)(消印有効)

## 4 申込方法 (財団総務部総務課(以下「総務課」という。)の所在地等は最終頁を参照)

### (1) 申込書及び受験票を次の方法で入手してください。

「申込書」及び「受験票」は、財団ホームページからダウンロード・印刷ができます。印刷の際は **A4 両面印刷** をしてください。また、総務課、松山市総合コミュニティセンター内の各事務所、財団管理施設事務所(松山市民会館・松山中央公園・松山市立埋蔵文化財センター・松山市野外活動センター・北条スポーツセンター・松山市中島 B&G 海洋センター)、松山市人事課、松山市役所本館案内所、松山市民サービスセンター(フジグラン松山・いよてつ高島屋)、松山市各支所でも入手できます。

※郵便で請求する場合は、封筒に「事務職等申込書請求」と朱書きし、「返信用封筒」(角形2号サイズ・A4判の封筒にあなたの宛先を記入し、140円分の切手を貼ったもの)を同封して総務課に送付してください。

### (2) 申込書、受験票及び返信用封筒を総務課に提出してください。

ア 「申込書」及び「受験票」に必要事項を記入してください。

イ 「申込書」及び「受験票」には 同じ顔写真(裏に申込者の氏名を記入したもの) を貼ってください。

ウ 顔写真は申込前6箇月以内に撮影したもので、上半身、脱帽、正面向き、背景が無地、縦4.5cm×横3.5cm程度のものでしてください。

エ 「返信用封筒」(長形3号サイズの封筒にあなたの宛先を記入し、110円分の切手を貼ったもの)を用意してください。

オ 「申込書」、「受験票」及び「返信用封筒」を総務課に持参又は郵送(**簡易書留**)で提出してください。

※郵便で提出する場合は、封筒の表に「受験」と朱書きし、封筒の裏に必ず差出人の住所と氏名を記入してください。

※申込受付期間終了後、返信用封筒で受験票を郵送します。

※簡易書留の控えは、受験票が届くまで保管してください。

※令和8年5月29日(金)までに受験票が届かない場合は、総務課にお問合せください。

## 5 試験日時等

試験は第1次試験、第2次試験及び第3次試験とし、第2次試験は第1次試験の合格者を対象に、第3次試験は第2次試験の合格者を対象に行います。

区分	試験日時		試験会場	合格発表
第1次試験	テストセンター	令和8年5月22日(金)～6月7日(日)の間で申込者が選択する日時	リアル会場及びオンライン会場のうち、申込者が選択する会場	令和8年6月中旬(予定)
第2次試験	前半	令和8年6月21日(日)	第1次試験合格者に通知する。	令和8年6月下旬～7月上旬(予定)
	後半	令和8年6月22日(月)	第2次試験前半受験者に通知する。	
第3次試験	令和8年7月中旬～下旬(予定)		第2次試験合格者に通知する。	令和8年8月上旬(予定)

(注) 第2次試験は、前半と後半の両方を受験する必要があります。

## 6 第1次試験の受験方法

申込受付期間終了後、受験に必要な URL 及び企業別受検 ID を、申込書に記入されたメールアドレス宛に電子メールで送信しますので、電子メールを確認後、速やかにテストセンターでの受験登録をしてください。試験会場は全国主要都市にあるリアル会場及びオンライン会場のいずれかを選択してください。各テストセンターの申込者数の状況によっては、希望する日時や会場で受験できない場合がありますので御注意ください。

また、テストセンターで受験する場合は、自宅等のパソコン又はスマートフォンで性格検査を受験する必要があります。性格検査は、テストセンター会場の予約を行った日の27時(翌日の午前3時)までに受験する必要があります。

(注) テストセンターでのトラブルについては、一切責任を負いませんので、あらかじめ御了承ください。

テストセンターの基本情報



テストセンターの会場案内



<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>

<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/list.html>

## 7 試験の方法

区分	科目	内容	形式	時間	
第1次試験	基礎能力試験 (SPI3)	言語情報の理解力、論理的な思考力、 数量情報の処理力	択一式	受験方法により異なる	
	(注) 基礎能力試験(SPI3)に併せて実施する性格検査は試験の参考とするものであり得点化はしない。				
第2次試験	前半	専門試験 (注1)	考古学、発掘調査及び博物館に関する 専門知識	記述式(6問)	90分
		集団面接	主として人物についての集団面接		約45分
	後半	集団討論	出された題に対する集団での討論		約45分
		(注1) 事務職は集団面接及び集団討論の2科目で実施する。 (注2) 事務職の得点配分は、第1次試験：第2次試験(集団面接：集団討論)=1：9(4.5：4.5)とする。 (注3) 技術職学芸員の得点配分は、第1次試験：第2次試験(専門試験：集団面接：集団討論)=1：9(3：3：3)とする。			
第3次試験	口述試験	主として人物についての個別面接		約20分	
	(注) 得点配分は、第2次試験：第3次試験(口述試験)=4：6とする。				

## 8 試験結果等

- (1) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験の合否は、受験者全員に通知します。また、合格者の受験番号は、松山市総合コミュニティセンター内の財団掲示板に掲示するほか、財団ホームページでも公開しますので、合否は財団掲示板や財団ホームページでも確認してください。なお、電話での合否の問合せにはお答えできません。
- (2) 次の5項目は、第1次試験及び第2次試験は受験者全員に、第3次試験は不合格者のみに通知します。  
(総合得点・科目別得点・受験者数・順位・合格最低点)

## 9 採用予定日等

この試験の最終合格者は、採用候補者名簿(有効期間は令和9年4月1日から令和10年3月31日まで)に登載され、このうちから採用者を決定します。

採用は、おおむね令和9年4月になります。ただし、受験資格がない場合や申込書等の記載事項に虚偽又は不正があることが判明した場合は、合格を取り消し、採用されません。

## 10 勤務条件

### (1) 勤務時間等

ア 勤務時間は、配属先の施設の開館時間等に合わせ、早出(午前8時30分～午後5時15分)及び遅出(午後1時15分～午後10時00分等)の交代勤務となります。

イ 1日の勤務時間は、休憩時間を除き7時間45分、1週間につき38時間45分です。

ウ 週休日は、4週間ごとの期間につき8日を指定します。土曜日・日曜日・祝日は交替で勤務があり、祝日に勤務した場合は、代休日を指定します。

- (2) **給与等** 財団給与規程等の規程に基づき、原則として次のとおり支給します。職歴等がある場合は、一定の基準に基づき調整し、給料月額を決定します。また、給料の支給日は、原則として毎月21日です。

試験区分		初任給(現行)	諸手当
事務職		月額 236,100 円 (大卒)	扶養手当、住居手当、通勤手当、 休日勤務手当、時間外勤務手当、 期末手当、勤勉手当等
技術職	学芸員		

- (3) **有給休暇** 年次休暇(1年当たり20日・繰越により最大40日)、療養休暇、特別休暇
- (4) **試用期間** 採用後6箇月間は試用期間とし、試用期間中の勤務成績が良好でない場合は、解雇する場合があります。
- (5) **福利厚生** 健康保険(全国健康保険協会)、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険  
(注)上記の勤務条件は改定されることがあります。

## 11 その他

- (1) 第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれにおいて、全ての科目を受験した者を受験者とします。公共交通機関の遅延等理由を問わず、1科目でも受験しなかった者は欠席者とします。
- (2) この試験で提出された書類等は、原則として、返却できません。
- (3) 申込書等に含まれる受験者の個人情報、採用試験以外の目的には一切使用しません。ただし、最終合格者の個人情報については、人事情報として使用します。
- (4) 申込者数や平均点等は、順次、財団ホームページで公開します。
- (5) 試験会場周辺で、有料で合格通知等の受付を行っている場合がありますが、財団とは一切関係がありませんので注意してください。
- (6) 台風等の非常災害により、やむを得ず試験日程の変更等をする場合は、電話、メール等によりお知らせします。
- (7) その他質問等は、月曜日を除く午前8時30分から午後5時15分までに総務課にお問合せください。

### <申込み先 及び 問合せ先>

〒790-0012 愛媛県松山市湊町七丁目5番地

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 総務部 総務課 (松山市総合コミュニティセンター1階)

(TEL) 089-909-6157 (FAX) 089-909-3038 (Mail) [saiyou26@cul-spo.or.jp](mailto:saiyou26@cul-spo.or.jp)

(HP) <https://www.cul-spo.or.jp/>